

交通安全推進に尽力

交通安全栄誉章「緑十字銅章」



▲受賞された木幡保雄さん

功労を讃えて



▲受賞された赤石澤備さん

統計調査事務に尽力

福島県統計協会名誉会長表彰

統計調査事務に従事し、統計の普及発展に貢献されている赤石澤備さん（上飯樋）ら合わせて5人が、このたび福島県統計協会の名誉会長表彰を受賞しました。長年にわたり農林業センサス、国勢調査、商業統計調査、住宅・土地統計調査事務等に従事され、統計調査などの円滑な調査に寄与されました。

受賞者は次のとおりです。（敬称略）

赤石澤備（上飯樋）
佐藤和生（関根・松塚）
高橋利彦（小宮）
高橋興吉（長泥）
但野恒子（草野）

また、12月3日に行われた南相馬地区交通安全大会で、木幡保雄さん（宮内）が、交通安全栄誉章「緑十字銅章（交通安全功労者）」を受賞され、伝達式が行われました。多年にわたる交通安全推進活動の功績により、表彰されたものです。

12/9 力走に感謝を！

～ふくしま駅伝出場の中学生選手に感謝状～



▲表彰を受けた中学生選手。
（左から）菅野茜さん、細杉睦輝さん、
今野凱斗さん、高橋円佳さん

11月17日に行われた「第25回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会」に出場した4人の生徒に対して、八巻義徳教育長より感謝状が贈られました。

3年ぶりの全区間出場をするに当たり、震災以降メンバーがそろわず、中学生の出場がなければ、全区間でタスキをつなぐことはできませんでした。中学生が懸命に走破したことで、25年連続出場も果たしました。

このほか、県外の避難先から出場した佐藤ちさとさん（西那須野中3年）にも感謝状が贈られました。

【男子】細杉睦輝さん（1年）・今野凱斗さん（1年）【女子】高橋円佳さん（3年）・菅野茜さん（1年）

宝くじの助成金で整備しました



上飯樋自主防災会（佐藤利夫会長）では、平成25年度コミュニティ助成事業（地域防災組織育成助成事業）を活用し、炊出し鍋と収納箱、テーブル40台、椅子75脚などを購入しました。事業費は190万5225円（うち助成額190万円）。

「コミュニティ助成事業」とは、財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として受け入れる受託事業収入を財源として、地域（コミュニティ）で行う活動や事業に必要な施設・設備の整備に助成する事業です。

入札結果

入札日 / 平成25年12月12日（単位：円）

工事（業務）の番号・名称	契約額（税込み）	請負業者	完成予定
平成25年度 一時帰宅用トイレ改修工事	5,775,000	㈱英工務店	平成26年2月下旬
平成25年度 自動火災報知機器修繕工事	1,354,500	㈱長谷川電気工事	平成26年1月末
平成25年度 公用車購入	3,190,063	渡辺輪業自動車整備工場	平成26年2月末
平成25年度 いいたてスマートビレッジ基本構想策定業務	8,925,000	国際航業㈱福島営業所	平成26年3月末
平成25年度 子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査等業務	1,627,500	㈱NTTデータ東北	平成26年3月末

こころのぽけっと

飯館村民歌

先日、東京のある弁護士の方が紹介されている新聞記事を見つけた。次のような内容です。

「福島県に何が起きているか、自ら確かめるため県内各地を巡っている。飯館村役場前で、村民が『心和ませ地蔵』と呼んでいる石像に気が付いた。地蔵の頭に触ると、子どもたちの美しい声で、飯館村の村民歌が流れてくる・・・」

その歌を聞いて、弁護士は涙が止まらなかったそうです。そして、さらに村がつくり上げてきたブランド牛や村の特産品を想い浮かべ、思ったそうです。「美しい村は放射性物質で汚されてしまい、それを東京電力は一体どうやって責任を取る気なんだろう・・・」と。

その時村民歌を携帯電話に録音し、何度も聞いているうちに曲をすっかり覚えてしまい、今も東京の16階のビルから霞が関の方面を向いて「山美しく 水清らかな その名も飯館 わがふるさと」と口ずさんでいる——という記事です。

私は、現在1700程ある市町村歌の中で、一番すばらしい歌だと思って自慢をしてみました。こうして全村避難をしている中で、改めて歌詞をじっくりと噛みしめた時、「避難の中で、私たちがこれから村をどうしていくべきなのか」という問いかけへの答えや、その目標にしても全く違和感がない歌詞だということに気づき、驚いています。

山 美しく 水 清らかな
その名も 飯館 わがふるさとよ
ああ われら 今こそ手と手
固くつなぎて 村を興さん
ともに励みて 村を富まさん・・・

新年に当たり、もう一度…いや何度でも
村民歌を口ずさんでみようと思っています。

平成25年12月17日

飯館村長 菅野 典雄

